

## 平成30年度 あま市地域包括支援センター事業経過

## I あま市地域包括支援センター事業経過

## 1 指定介護予防支援業務

本事業は4月より社会福祉協議会地域包括支援センターに委託しているため、詳細については社会福祉協議会地域包括支援センター事業実績をご参照ください。

4月以降は平成30年3月利用分と平成29年度分の月遅れ請求及び過誤請求についてのみ下記に記載。

- ・平成30年3月利用分の請求 計298件（内訳：包括 47件、委託 251件）
- ・月遅れ請求 計15件（内訳：包括 1件、委託 14件）
- ・過誤請求 計1件（内訳：包括 1件、委託 0件）

## 2 介護予防ケアマネジメント業務

本事業は4月より社会福祉協議会地域包括支援センターに委託しているため、詳細については社会福祉協議会地域包括支援センター事業実績をご参照ください。

4月以降は平成30年3月利用分と平成29年度分の月遅れ請求（2月・3月利用分）及び過誤請求についてのみ下記に記載。

- ・平成30年3月利用分の請求 計297件（内訳：包括 68件、委託 229件）
- ・月遅れ請求 計13件（内訳：包括 3件、委託 10件）
- ・過誤請求 計0件（内訳：包括 0件、委託 0件）

## 3 総合相談支援事業

## (1) 総合相談

高齢者に対するワンストップサービスの拠点として、地域に住む高齢者の様々な相談を受け止め、適切な機関、制度、サービスにつなぎ、継続的に支援する。

H31年2月末現在

年度	電話	来所	訪問	合計
H28年度	3,580 件	1,051 件	1,274 件	5,905 件
H29年度	3,801 件	1,140 件	1,360 件	6,301 件
H30年度	732 件	132 件	174 件	1,038 件

## ◎新規相談者内訳

H31年2月末現在

相談者	件数	構成割合
1 本人	33 件	12.5 %
2 家族・親族	68 件	25.9 %
3 介護保険事業所	2 件	0.8 %
4 ケアマネジャー	9 件	3.4 %
5 行政機関	19 件	7.2 %
6 民生委員	10 件	3.8 %
7 医療機関	8 件	3.0 %
8 社会福祉協議会等	17 件	6.5 %
9 警察	5 件	1.9 %
10 知人・友人	4 件	1.5 %
11 その他	88 件	33.5 %
合計	263 件	100.0 %

◎新規相談内容内訳（重複回答）

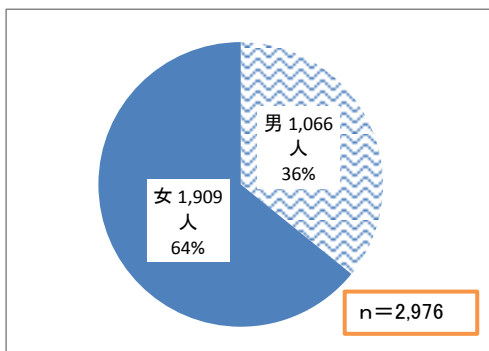
		H31年2月末現在	
相談内容		件数	構成割合
1	介護保険関連	79 件	23.9 %
2	介護方法等	0 件	0.0 %
3	病院・医療関係	2 件	0.6 %
4	苦情	2 件	0.6 %
5	地域資源の活用	11 件	3.3 %
6	状況確認	154 件	46.5 %
7	行政サービス・制度の活用	18 件	5.4 %
8	権利擁護・成年後見	1 件	0.3 %
9	ひとり暮らしに関して	7 件	2.1 %
10	認知症	40 件	12.1 %
11	支援困難	0 件	0.0 %
12	その他	17 件	5.1 %
合計		331 件	100.0 %

(2) ひとり暮らし高齢者等の実態把握

- ・訪問等により地域の高齢者世帯の心身の状況や家族の状況などを把握し、支援を必要とする世帯に対して、適切な関係機関や制度につなげ、さらなる問題の発生を防止する。
- ・民生児童委員に依頼し、担当地区対象者の戸別訪問を実施。
- ・実態把握にて収集した情報については、システム登録しデータにより保管する。

区分	人数等 H29.3.1現在	人数等 H30.3.1現在	人数等 H31.3.1現在
あま市総人口	88,565 人	88,836 人	88,820 人
高齢者（65歳以上）	22,855 人	23,121 人	23,212 人
高齢化率	25.8 %	26.0 %	26.1 %
ひとり暮らし高齢者	2,773 人	2,838 人	2,976 人
高齢者のみの世帯人数	6,921 人	7,050 人	7,151 人

ひとり暮らし高齢者の性別



ひとり暮らし高齢者の年齢

H31年3月1日現在		
年齢	人数	構成割合
65～69歳	529 人	17.8 %
70～74歳	814 人	27.4 %
75～79歳	717 人	24.1 %
80～84歳	533 人	17.9 %
85～89歳	289 人	9.7 %
90歳以上	94 人	3.2 %
合計	2,976 人	100.0 %

#### 4 権利擁護事業

##### (1) 高齢者虐待への対応件数

区 分	H31年2月末現在		
	H 2 8 年度	H 2 9 年度	H 3 0 年度
相談・通報	29 件	24 件	15 件
虐待として判断	5 件	6 件	1 件
虐待者からの分離	0 件	0 件	1 件

##### (2) 成年後見制度の活用件数

区 分	H31年2月末現在		
	H 2 8 年度	H 2 9 年度	H 3 0 年度
本人申立ての支援	0 件	1 件	0 件
親族申立ての支援	0 件	0 件	0 件
市町村申立て	1 件	1 件	2 件

##### (3) 高齢者の権利擁護に関する講演会

高齢者が地域において尊厳のある生活を維持し、安心して生活を行うことができるよう、高齢者虐待や消費者被害の防止啓発、成年後見制度の周知等を実施した。

日 程	内 容	場 所	参加人数
9月26日	「相続・遺言・成年後見セミナー」 愛知県司法書士会・山田 雄一 氏	美和文化会館	51人

#### 5 包括的継続的ケアマネジメント事業

地域の関係機関と連携・協働の体制をつくり、個々の状況や変化に応じて、高齢者を包括的かつ継続的に支援する。

##### (1) 地域包括ケア会議（介護給付適正化事業を含む）

居宅介護支援事業所に対して、介護保険のケアプランが利用者本位であるか又は自立支援の視点で作成されているか等を見直し、利用者にとって最適な生活上の支援につながるように、介護サービスの適切な実施を指導・支援する。

※原則毎月第4火曜日 午後開催

※対象事業所については、市内の居宅介護支援事業所とし、担当介護支援専門員の参加とする。

回数	日 程	事業所名	場 所
第1回	8月28日	あま在宅介護相談センター	甚目寺庁舎
第2回	9月26日	美和ケアプラン	甚目寺庁舎
第3回	10月29日	ハート医科介護支援センター	甚目寺庁舎
第4回	11月29日	あま市社会福祉協議会居宅介護支援事業所	甚目寺庁舎
第5回	12月26日	居宅介護支援事業所 アンビス	甚目寺庁舎
第6回	2月27日	海部東部介護支援センター	甚目寺庁舎

(2) 多職種連携を目的としたあま市地域ケア会議

病院・診療所の医師・歯科医師・ケースワーカー・薬剤師・ケアマネジャー・地域包括支援センター・行政等各分野の方々の認知症に対する理解と多職種間の連携を深めることを目的として実施した。

日 程	内 容	場 所
7月25日	事例検討会 「一人暮らし高齢者支援について」	甚目寺庁舎 大会議室

\* 参加者内訳

職 種	人 数
民生委員	6 人
老人クラブ	4 人
安心支え合いネット員	2 人
シルバー人材センター	2 人
介護支援専門員	16 人
訪問介護事業者	3 人
通所介護事業者	3 人
包括支援センター（委託）	2 人
包括支援センター（直営）	3 人
行政職員	4 人
合 計	45 人

日 程	内 容	場 所
11月15日	事例検討会 「在宅医療連携が必要な方について」	甚目寺庁舎 大会議室

\* 参加者内訳

職 種	人 数
医師	8 人
歯科医師	4 人
歯科技工士・歯科衛生士	2 人
薬剤師	7 人
病院相談員	2 人
民生委員	8 人
老人クラブ	6 人
海部医療圏在宅医療・介護連携支援センター	3 人
訪問看護師	1 人
理学療法士	2 人
介護支援専門員	11 人
生活支援コーディネーター	2 人
包括支援センター（委託）	2 人
包括支援センター（直営）	4 人
行政職員	5 人
合 計	67 人

## 6 在宅医療・介護連携の推進

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、地域における医療・介護の関係機関が連携して、包括的かつ継続的な在宅医療・介護を提供できるよう連携体制の構築を推進する。

### ●ICTを活用した医療・介護（多職種連携）について

あま市では、ICTを活用した医療・介護連携を推進するため、名古屋大学医学部附属病院 先端医療・臨床研究支援センターが開発した「電子@連絡帳」【つながろまい”あま”】を導入し在宅医療・介護の連携体制を構築している。

### ●運用後の施設登録実績について（平成31年2月末現在）

事業所種別	件数
クリニック	14 事業所
歯科	10 事業所
薬局	10 事業所
地域包括支援	1 事業所
居宅介護支援	19 事業所
訪問看護	7 事業所
通所介護	5 事業所
病院	3 事業所
訪問介護	6 事業所
グループホーム	2 事業所
小規模多機能型居宅介護	1 事業所
福祉用具	3 事業所
その他	1 事業所
合計	82 事業所

## 7 生活支援サービスの体制整備

高齢者の在宅生活を支えるため、ボランティア、NPO、社会福祉法人等の多様な事業主体による重層的な生活支援サービスの提供体制の構築を図る。

### （1）生活支援講演会（地域包括ケアシステム講演、活動団体発表）

地域全体で高齢者の生活を支える体制整備を行うため、ボランティア等を担い手とした生活支援サービスの開発、サービス提供主体間のネットワークの構築等を行う。

日程	内容	場所	参加人数
1月26日	<p>●多様な主体が協力・連携して行う地域づくり ～誰もが安心して暮らせるまちをつくるために今すべきこと～ 講師 同朋大学 社会福祉学部 社会福祉学科 牧村 順一 准教授</p> <p>●地域で支え合い活動をしている団体の発表 あま市サクサク盛り上げ隊、あま市赤十字奉仕団、あま市老人クラブ連合会、伊福地区活動団体の発表</p>	美和文化会館 (大ホール)	478 人

(2) 協議体

生活支援等サービスの体制整備に向け、多様な主体間の情報の共有、連携及び協働による資源開発等を推進するための話し合いの場

第1層 (あま市全域)

日 程	内 容	場 所
3月8日	第1回 あま市生活支援体制整備協議体	甚目寺総合福祉会館

\* 参加団体内訳

団 体		
民生委員児童委員協議会	老人クラブ連合会	女性の会
赤十字奉仕団	市民活動センター	シルバ人材センター
社会福祉協議会	生活支援コーディネーター	元ボランティア連絡協議会

第2層 (七宝地区・美和地区・甚目寺地区)

七宝地区協議体

日 程	内 容	場 所
5月25日	第1回 あま市生活支援体制整備七宝地区協議体	七宝総合福祉センター
6月22日	第2回 あま市生活支援体制整備七宝地区協議体	
8月24日	第3回 あま市生活支援体制整備七宝地区協議体	
9月21日	第4回 あま市生活支援体制整備七宝地区協議体	
10月26日	第5回 あま市生活支援体制整備七宝地区協議体	
11月30日	第6回 あま市生活支援体制整備七宝地区協議体	
1月11日	第7回 あま市生活支援体制整備七宝地区協議体	ベイリーフ
3月8日	3地区協議体合同交流会	甚目寺総合福祉会館

\* 参加団体内訳

団 体

伊福地区コミュニティ推進協議会	七宝地区宝会連合会	市民活動センター
シルバ人材センター	社会福祉協議会	生活支援コーディネーター

美和地区協議体

日 程	内 容	場 所
5月22日	第1回 あま市生活支援体制整備美和地区協議体	美和総合福祉センター
7月2日	第2回 あま市生活支援体制整備美和地区協議体	
9月10日	第3回 あま市生活支援体制整備美和地区協議体	
11月1日	第4回 あま市生活支援体制整備美和地区協議体	
12月6日	第5回 あま市生活支援体制整備美和地区協議体	
3月8日	3地区協議体合同交流会	甚目寺総合福祉会館

\* 参加団体内訳

団 体

美和地区寿会連合会	ボラ・エコー	パールの会
金岩地区コミュニティ推進協議会	市民活動センター	社会福祉協議会
花長地区コミュニティ推進協議会	シルバ人材センター	生活支援コーディネーター

甚目寺地区協議体

日 程	内 容	場 所
8月27日	あま市生活支援体制整備甚目寺地区協議体（勉強会）	総合福祉センター
9月28日	第1回 あま市生活支援体制整備甚目寺地区協議体	
11月12日	第2回 あま市生活支援体制整備甚目寺地区協議体	レストラン隅瑠芽
12月18日	第3回 あま市生活支援体制整備甚目寺地区協議体	武田新聞店
3月8日	3地区協議体合同交流会	甚目寺総合福祉会館

\*参加団体内訳

団 体

あま市サクサク盛り上げ隊	武田新聞店	ききみみの会
甚目寺老人クラブ連合会	あま市身体障害者福祉協会 NPO法人 いち・たすいち	市民活動センター
シルバ人材センター	社会福祉協議会	生活支援コーディネーター

## 8 認知症施策の推進

### (1) 認知症初期集中支援推進事業

認知症になってもできる限り住み慣れた良い環境で暮らし続けられるために、認知症の人やその家族に複数の専門職で構成されたチーム員が早期に関わり、早期診断・早期対応に向けた支援を行い、自立した生活をサポートする。

平成27年10月から医療法人 宝会 七宝病院に事業委託を行っている。

#### <支援対象者>

40歳以上で、在宅で生活しており、かつ認知症が疑われる人又は認知症の人で以下のいずれかの基準に該当する人

- ① 医療サービス、介護サービスを受けていない人、または中断している人で以下のいずれかに該当する人
  - ・ 認知症疾患の臨床診断を受けていない人
  - ・ 継続的な医療サービスを受けていない人
  - ・ 適切な介護サービスに結び付いていない人
  - ・ 介護サービスが中断している人
- ② 医療サービス、介護サービスを受けているが認知症の行動・心理症状が顕著なため、対応に苦慮している人

#### <チーム員>

認知症サポート医1名と医療・介護系専門職員3名  
事業の委託先の医療法人 宝会 七宝病院に設置

#### ※認知症地域支援推進員

地域の医療や介護の関係機関、地域の支援機関などとの連携支援や認知症の人やその家族を支援する体制づくりを担っている。

活動実績 （平成30年4月～平成31年2月）

#### <活動状況>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計
初回訪問件数	1	1	1	1	2	0	1	1	1	2	0	11
チーム員会議件数	11	5	7	5	7	4	5	4	4	6	4	62

※新規11名の内訳

<性別・年齢状況>

年齢	40～60歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	合計
男性	0人	0人	3人	2人	2人	0人	7人
女性	0人	2人	0人	1人	1人	0人	4人

<世帯状況>

独居	夫婦のみ	その他	合計
5人	1人	5人	11人

<把握状況>

基本 フェイカリスト	本人	家族	民生委員	医療	ケアマネジャー	近隣住民	合計
3人	1人	4人	1人	1人	1人	0人	11人

<支援状況>

専門医療機関につながった人	7人（アルツハイマー型認知症 3人）
介護サービスにつながった人	3人
その他	1人（調整中）

訪問支援対象者には、地域資源のいきいきサロンやふれあいカフェなどの情報提供をし、参加につな  
げている。

(2) ふれあい（認知症）カフェ

認知症の方とその家族、地域住民の方などが集い、おやつをつまみながら、団らんや情報交換、レク  
リエーションなどをして楽しい時間を過ごしている。

●地域包括支援センターが主体

ふれあいカフェ美和

H31年2月末現在

日程	認知症の方	認知症家族	その他	その他内訳	場所
4月20日	2人	4人	22人	グループホーム利用者 ボランティア 地域の方 介護保険事業所職員 包括職員	グループホーム 第二あま恵寿荘
5月18日	3人	5人	24人		
6月15日	2人	3人	19人		
7月20日	3人	2人	23人		
8月17日	4人	6人	24人		
9月21日	2人	4人	24人		
10月19日	2人	3人	24人		
11月16日	2人	4人	20人		
12月21日	1人	3人	24人		
1月18日	2人	4人	22人		
2月15日	2人	3人	18人		
合計	25人	41人	244人		

※平成27年3月より、毎月第3金曜日に実施



## ふれあいカフェ基目寺

H31年2月末現在

日程	認知症の方	認知症家族	その他	その他内訳	場所
4月10日	2 人	3 人	13 人	ボランティア 地域の方 介護保険事業所職員 包括職員	あま市基目寺 総合福祉会館
5月8日	3 人	2 人	10 人		
6月12日	3 人	3 人	12 人		
7月10日	3 人	5 人	11 人		
8月14日	3 人	3 人	9 人		
9月11日	2 人	4 人	13 人		
10月9日	3 人	3 人	9 人		
11月13日	4 人	4 人	9 人		
12月11日	2 人	3 人	8 人		
1月8日	4 人	3 人	10 人		
2月12日	5 人	3 人	10 人		
合計	34 人	36 人	114 人		

※ 平成28年2月より、毎月第2火曜日に実施

## ●地域が主体

地域包括支援センターが実施主体である2か所に加え、地域のコミュニティやボランティアの方がたを中心とした、ふれあいカフェの運営が実施している。カフェの終了後にはスタッフの方と事務局でカンファレンスを実施している。

## 中萱津ふれあいカフェあまちゃん

H31年2月末現在

日程	認知症の方	認知症家族	その他	その他内訳	場所
4月26日	2 人	1 人	14 人	7/26 認知症サ ポーター養成講座 開催 ボランティア 地域の方 介護保険事業所職員 包括職員	コミュニティプラザ 萱津
5月24日	2 人	0 人	13 人		
6月28日	4 人	2 人	23 人		
7月26日	/	/	32 人		
8月23日	2 人	1 人	10 人		
9月27日	4 人	3 人	11 人		
10月25日	3 人	2 人	15 人		
11月22日	2 人	1 人	17 人		
12月27日	2 人	2 人	16 人		
1月24日	2 人	1 人	15 人		
2月28日	2 人	3 人	14 人		
合計	25 人	16 人	180 人		

※ 平成28年7月より、毎月第4木曜日に実施

## 伊福ふれあいカフェ

H31年2月末現在

日程	認知症の方	認知症家族	その他	その他内訳	場所
4月26日	2 人	2 人	34 人	ボランティア 地域の方 包括職員	伊福集会所
5月31日	2 人	1 人	43 人		
6月28日	2 人	1 人	38 人		
7月26日	2 人	1 人	40 人		
8月30日	1 人	1 人	36 人		
9月27日	2 人	1 人	43 人		
10月25日	2 人	1 人	40 人		
11月29日	1 人	1 人	51 人		
12月20日	1 人	1 人	43 人		
1月31日	2 人	1 人	54 人		
2月28日	3 人	1 人	39 人		
合計	20 人	12 人	461 人		

※ 平成28年9月より、毎月最終木曜日に実施

## 下萱津ふれあいカフェあまちゃん

H31年2月末現在

日程	認知症の方	認知症家族	その他	その他内訳	場所
4月23日	1 人	2 人	13 人	ボランティア 地域の方 包括職員	下萱津コミュニティ 防災センター
5月28日	2 人	2 人	18 人		
6月25日	2 人	2 人	17 人		
7月23日	1 人	2 人	14 人		
8月27日	0 人	2 人	15 人		
9月休み					
10月22日	0 人	2 人	15 人		
11月26日	1 人	2 人	9 人		
12月休み					
1月28日	1 人	2 人	17 人		
2月25日	2 人	2 人	21 人		
合計	10 人	18 人	139 人		

※ 平成29年4月より、最終月曜日に実施

## 9 任意事業

### (1) 高齢者地域見守り協力の協定締結

地域における高齢者の異変を発見した場合に、市へ通報することで安心して生活できる見守り体制の構築を目的に、あま市内を業務範囲とする以下の事業者と協定書を締結しネットワークづくりを推進している。協定を締結した事業者には、その証しとして見守りステッカーを配布している。  
さらに、協力事業者には認知症サポーター養成講座への参加を促している。

#### 協定締結事業者一覧

##### \* 新聞販売店 (12事業所 H25. 10. 17締結)

朝日新聞 ASA 甚目寺
有限会社 リブ
有限会社 加藤新聞店
有限会社 赤羽新聞店
株式会社 タケダ
中日新聞 甚目寺西部専売所
中日新聞美和正則専売店 日比野新聞店
株式会社七宝ニュース・アド
有限会社 前田新聞舗
中日新聞青塚専売所 山田新聞店
読売センター美和・七宝
読売センター清須

##### \* ライフライン (52事業所 H26. 8. 20締結)

名古屋市上下水道局	中村営業所
中部電力株式会社	中村営業所
中部電力株式会社	津島営業所
東邦ガス株式会社	美和サービスセンター
一般社団法人愛知県LPガス協会	西部支部海部北分会 48事業所

##### \* 配食・宅配事業者 (10事業所 H27. 8. 24締結)

さくら配食サービス
株式会社 ショクブン
そうざいや かとう
宅配クック123
有限会社 ギルチ ハニーズキッチン
有限会社 双葉
合同会社 SHAO-RON
ワタミフードシステムズ株式会社 愛知あま稲沢営業所
一宮生活協同組合 稲沢センター
生活協同組合コープあいち 海部センター

##### \* 金融機関等 (18事業所 H26. 2. 25締結)

大垣共立銀行	甚目寺支店
大垣共立銀行	七宝支店
十六銀行	美和支店
名古屋銀行	甚目寺支店
岐阜信用金庫	美和支店
愛知信用金庫	七宝支店
いちい信用金庫	甚目寺支店
いちい信用金庫	美和支店
いちい信用金庫	七宝支店
中日信用金庫	甚目寺支店
海部東農業協同組合	甚目寺支店
海部東農業協同組合	七宝支店
海部東農業協同組合	伊福支店
海部東農業協同組合	美和支店
日本郵便株式会社	甚目寺郵便局
日本郵便株式会社	蟹江郵便局
日本郵便株式会社	美和郵便局
日本郵便株式会社	津島郵便局

##### \* 生鮮食料品店 (15事業所 H28. 8. 23締結)

株式会社アオキスーパー 甚目寺店
株式会社魚太 スーパーうおた
株式会社コノミヤ 甚目寺店
田中精肉店
株式会社トミダ ナフコ 木田店
株式会社トミダ ナフコ 七宝店
馬場商店
林青果 合資会社
バラエティーミートスズキ
株式会社ヒバリヤ 美和店
株式会社フィールコーポレーション EQVo! カニエ店
ベルズ七宝 (閉店のため平成28年11月終了)
マルイチ商店
ユニー株式会社ピアゴ 甚目寺店
株式会社ワイストア Yストア 甚目寺店

※現在は14事業所と締結

\* 薬局・ドラッグストア

(14事業所 H29. 9. 29及びH29. 10. 31締結)

クリエイトエス・ディー 愛知甚目寺店
ゲンキー株式会社 新居屋西店
株式会社 サンドラッグ 甚目寺森店
株式会社 サンドラッグ 美和店
スギドラッグ 甚目寺森店
スギドラッグ 美和店
ツジ薬局 本郷店
日の丸薬局
マツモトキヨシ 甚目寺店
株式会社 ミワドラッグ
明治堂薬品 ヨシツヤ甚目寺店
B&Dドラッグストア 七宝店
株式会社 中部薬品 V・drug 甚目寺店
株式会社 中部薬品 V・drug 甚目寺西店

\* 高速道路会社

(1事業所 H30. 2. 27締結)

中日本高速道路株式会社名古屋支所
------------------

\* 通報件数

H31年2月末現在

業種	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
新聞販売店	14 件	18 件	7 件	9 件
金融機関・郵便局	0 件	0 件	0 件	1 件
ライフライン	2 件	0 件	0 件	1 件
配食・宅配	7 件	2 件	0 件	1 件
生鮮食料品店	— 件	0 件	0 件	0 件
薬局・ドラッグストア	— 件	— 件	0 件	0 件

(2) 認知症の方の地域見守り協力者の学習会

認知症サポーター養成講座を受けた方の中で、認知症の方や家族を応援し、だれもが暮らしやすい地域づくりにご協力して下さる方に登録をしてもらい、登録者に対し認知症の理解を深めてもらうため、勉強会や登録者同士の交流や情報交換を行うことで認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを目指す。

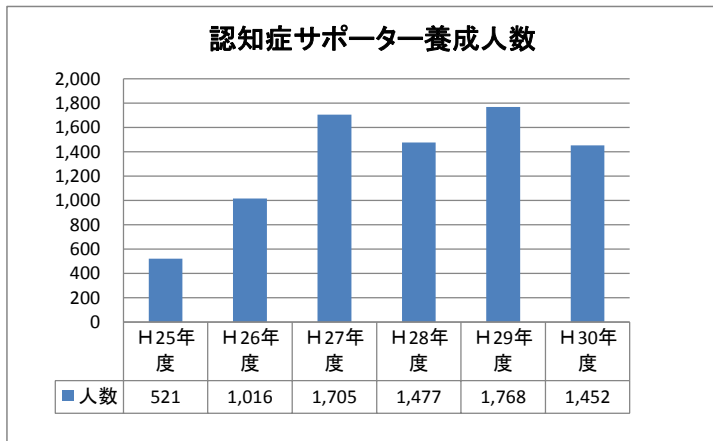
回数	日程	内容	場所	参加人数
第1回	8月20日	認知症講演会 「今すぐできる！認知症予防」 同朋大学 社会福祉学部 社会福祉学科 教授 下山 久之 氏	甚目寺総合福祉会館	68人
第2回	11月5日	認知症サポーター意見交換会 (サポーター同士の情報交換、認知症サポーター養成講座での寸劇練習)	七宝老人福祉センター	6人
	11月20日		美和総合福祉センター すみれの里	8人
	12月12日		甚目寺庁舎 大会議室	5人

\* 登録者数 (H31年2月末時点 215人)

(3) 認知症サポーター養成講座

サポーターを地域で養成することで、認知症の正しい知識を持ち、本人や家族を地域で支え合う輪を広げていく。

\* 認知症サポーター養成人数



H31年2月末現在

日程	対象者	場所	参加人数
5月3日	サロン木田	木田公民館	38 人
5月10日	新人職員研修	市役所本庁舎	22 人
5月22日	ジョイジョイサロン	名古屋西福音自由教会	14 人
6月20日	美和中学校1年生	美和中学校	95 人
6月21日	美和中学校1年生	美和中学校	126 人
6月24日	花正寿会	花正公民館	28 人
7月4日	あま市森憩いの家利用者	森憩の家	30 人
7月5日	七宝中学校1年生	七宝中学校	145 人
7月9日	新居屋憩いの家利用者	新居屋憩いの家	26 人
7月26日	ふれあいカフェあまちゃん中萱津	コミュニティプラザ萱津	32 人
8月3日	ルネサンス甚目寺スタッフ	スポーツクラブ ルネサンス甚目寺	20 人
9月2日	金岩地区コミュニティ協議会	美和こども園	31 人
9月12日	JA海部東農協 なの花の会七宝支部	JA海部東農協 七宝支店	20 人
10月15日	JA海部東農協 なの花の会美和支部	JA海部東農協 美和支店	21 人
10月31日	甚目寺中学校1年生	甚目寺中学校	195 人
11月7日	甚目寺南中学校1年生	甚目寺南中学校	95 人
11月8日	甚目寺南中学校1年生	甚目寺南中学校	96 人
11月9日	七宝北中学校1年生	七宝北中学校	67 人
11月9日	下萱津コミュニティ防災センター	下萱津コミュニティ防災センター	18 人
11月20日	JA海部東農協なの花の会甚目寺支部	JA海部東農協 甚目寺支店	27 人
12月5日	一般住民（七宝地区）	七宝産業会館	27 人
12月19日	一般住民（美和地区）	美和総合福祉センター すみれの里	35 人
1月16日	一般住民（甚目寺地区）	甚目寺公民館	14 人
2月19日	本郷憩いの家利用者	本郷憩いの家	30 人
2月24日	一般住民（介護福祉士会主催）	甚目寺公民館	200 人
合 計			1,452 人

(4) 介護者のつどい

介護にたずさわっている家族等が気軽に参加し、介護者同士の交流や情報交換を行いながら心身をリフレッシュして精神的な負担を軽くし、介護者の孤立を防ぐ。

H31年2月末現在

名称		介護者のつどい		
日程		毎月第4月曜日	奇数月第2水曜日	偶数月第1月曜日
場所		甚目寺総合福祉会館	七宝総合福祉センター	美和総合福祉センター すみれの里
参加人数	H28	42人	5人	34人
	H29	34人	6人	32人
	H30	31人	6人	44人

10 介護予防事業

(1) 介護予防把握事業

- ・要支援、要介護状態となるおそれがある高齢者をアンケートにより早期発見し、介護予防教室等により早期対応を行う。
- ・教室に参加する意志のある人に対しアセスメントを行い、介護予防事業を実施している。

H31年2月末現在

年度	シニアいきいきアンケート		回収率
	発送	返送	
H28	19,289 人	17,165 人	89.0%
H29	13,008 人	11,391 人	87.6%
H30	13,596 人	11,825 人	87.0%

H31年2月末現在

年度	元気アップ高齢者 (旧二次予防事業)	再掲							医師の判定を受けた者
		運動	口腔	栄養	虚弱	閉じこもり	認知低下	うつ傾向	
H28	4,645	2,653	2,903	197	799	592	2,483	2,281	3人
H29	3,457	1,979	2,112	153	720	483	1,872	1,740	
H30	3,524	2,023	2,175	130	697	394	1,886	1,707	

## (2) 一般介護予防事業

H31年2月末現在

事業名	実施回数	事業内容	H31年2月末現在		
			H28年度	H29年度	H30年度
健康相談	年38回	保健師による血圧測定・個別相談	353人	342人	356人
はつらつクラブ (運動)	8か所 各年12回	軽体操・ストレッチ・レクリエーション 合唱・音読・健康チェックなど 口腔機能・低栄養予防についての講話	1,176人	1,250人	958人
筋力アップクラブ (運動)	4か所 各年12回	転倒・骨折予防のための体操、健康 チェック	1,204人	1,241人	1,469人
ふれあいサロン	随時	転倒・感染症予防等に関する講話・体操	95人	89人	※1
男性料理教室	年3回	調理実習と交流会	31人	24人	33人
いきいき体操	週3回	健康増進・体力向上のための体操	1,325人	1,171人	※1
始めよう！ 健口体操	3か所	サロン等で歯科衛生士による口腔に関する講話と健口体操	121人	257人	※1

※1 平成30年度より事業形態を変更。ふれあいサロン・いきいき体操・始めよう！健口体操については「健康増進事業」として実施。

## \* 評価

●今年度から市直営の包括と委託の包括が連携・協力しながら事業を実施している。医療と介護の連携を推進するべく平成30年度4月より立ち上がった「海部医療圏在宅医療・介護連携支援センター(通称あまさぼ)」に地域ケア会議への参加や健康福祉まつりでブースを共働運営したりと連携しながら在宅医療の啓発を行った。生活支援体制整備事業においては、七宝地区・美和地区に続いて甚目寺地区に第2層協議体を設置することができ地域における支え合いづくりを進めている。また、平成31年1月には生活支援コーディネーターや活動団体の協力を得て講演会を開催し、地域での支え合いの重要性を周知することができた。認知症サポーター養成講座においては、今年度の実施を持って市内の中学校全学年がサポーターとなった。今後も、若い世代から認知症も含めた高齢者に優しいまち、高齢者になっても住み続けたいまちづくりを推進していく。

●健康推進課の予防事業については、一般高齢者事業として高齢者全般に向けた事業の実施を行うにあたり、内容等を運動・口腔・栄養の視点から、高齢者の健康づくり、健康寿命の延伸を目的とした事業内容に変更した。高齢者の運動をはじめ健康づくりに対する意識は高まっており、参加者の一人ひとりが自身の健康を知ること、さらに、出ていくことができる場所、気軽に参加できる場所としての役割を果たしていると考えられる。高齢者が元気な頃から、一人ひとりに合わせた健康づくりに取り組むことで、健康増進が図られるよう努めます。

## II あま市社会福祉協議会地域包括支援センター事業経過

### 1 指定介護予防支援業務

- ・介護保険において、予防給付の対象となる要支援1・2と認定された人に対して、要支援状態の改善や重度化の予防のために介護予防支援を実施
- ・申請手続き、契約、介護予防プラン作成、給付管理などの業務を実施
- ・業務の一部（アセスメント、介護予防プラン作成等）について、56件（市内24件・市外32件）の居宅介護支援事業所に委託

H31年2月末現在

給付月	利用者数(単位：人)				合計
	包括（継続）	包括（新規）	委託（継続）	委託（新規）	
4月	39	1	241	12	293
5月	42	2	267	10	321
6月	44	2	252	17	315
7月	43	2	275	8	328
8月	45	0	269	12	326
9月	43	0	279	12	334
10月	43	1	286	11	341
11月	41	0	282	7	330
12月	43	0	289	16	348
1月	38	0	301	11	350
2月	37	0	294	8	339
3月					0
合計	458	8	3,035	124	3,625

予定  
予定

### ◎予防給付業務委託事業所

H31年2月末現在

	事業所名	所在地
1	あいご居宅介護支援	名古屋市北区水草町二丁目60-2
2	ケアマネジメントセンターアイビー	清須市西枇杷島町花咲38番地
3	あま居宅介護支援事業所	あま市新居屋上権現89番地2
4	あま恵寿荘居宅介護支援事業所	あま市二ツ寺西高須賀2番地
5	あま市社会福祉協議会居宅介護支援事業所	あま市西今宿馬洗46番地
6	海部東部介護支援センター	あま市新居屋鶴田14番地
7	いろは居宅介護支援事業所	稲沢市奥田堀畑町143番地
8	うららケアセンター	あま市木田飛江ノ見75番地1
9	オーネスト千の音 指定居宅介護支援事業所	名古屋市中川区弥富町大字千音寺宇下川西団33番地
10	あま在宅介護相談センター	あま市新居屋高島35
11	かもり介護センター	津島市神守町字下町2番地
12	清州ケアマネ事業所	清須市新清州一丁目4番地1
13	ライフケア居宅支援センター	一宮市大和町毛受字浜田50番地
14	にじのさと中川居宅介護支援事業所	名古屋市中川区高畑2-101 高畑101ビル3F
15	居宅介護支援事業所 ひまわり	津島市萩原町字郷西30番地1
16	指定居宅介護支援事業所蓮香	愛西市北河田町蓮田6番地の1
17	ケア・オフィス桃太郎	あま市中萱津定段寺18-1 フォレスト萱津101
18	Kライン・ケアプランセンター美和	あま市蜂須賀北本郷1317-1
19	美和ケアプラン	あま市富塚七反地41番地2
20	ケアプラン ひばり	あま市木田飛江ノ見74番地5
21	ケアプラン ひまわり	あま市本郷花の木45番地 パークサイドパレス102
22	ケアプランセンターこころ	名古屋市港区十一屋二丁目200番地
23	さくら指定居宅介護支援事業所	あま市七宝町安松14丁目97番地
24	居宅介護支援事業所 幸	海部郡大治町八ツ屋字裏畑53-2
25	四季の里居宅介護支援事業所	海部郡大治町大字西條字柳原37-1
26	介護支援センター千音寺	名古屋市中川区富田町大字千音寺字間渡里2883番地
27	宝会指定居宅介護支援事業所	あま市七宝町下田矢倉下1433番地
28	たんぽぽ居宅介護支援基目寺	あま市本郷郷前9番地
29	ハート介護支援サービスつしま	津島市西柳原町4丁目2-2
30	津島中央病院 指定居宅介護支援事業所	津島市葉苺町綿掛63番地



31	ケアプラン・ニッケあま	あま市甚目寺権現97-2
32	ハート医科介護支援センター	あま市七宝町桂親田2027番地
33	ケアプランセンター・花水木	愛西市勝幡町緑町48番地
34	居宅介護支援事業所パピヨン	名古屋市中川区八田町1702-1-202
35	在宅福祉総合サポートセンター ひだまり	名古屋市昭和区山里町53-2
36	指定居宅介護支援センター 陽だまりの里	津島市寺野町字好土44番地
37	福神居宅介護支援事業所	清須市土器野211-5
38	プライマリケアプランセンター	あま市森2丁目6番地5
39	ほのぼのあま 指定居宅介護支援事業所	あま市木田五反田87-4
40	マカリエ居宅介護支援事業所	海部郡大治町花常フケ49-1 ⅡⅢⅣ大治504
41	居宅介護支援事業所 まごのて	津島市鹿伏兎町東清水146番地
42	みず里居宅介護支援事業所	名古屋市中川区水里1丁目23
43	居宅介護支援事業所 みやび	あま市七宝町沖之島九之坪44番地
44	森和心 居宅介護支援事業所	あま市森1丁目10-12
45	ライフケア居宅支援センターあま	あま市森3丁目13-2
46	ケアプランはるひ	清須市阿原鴨池76-1
47	ケアプランハウスゆう	清須市須ヶ口2332番地2
48	福祉の里 稲沢営業所	稲沢市稲沢町前田294-1
49	介護相談室 絆サポート おおはる	海部郡大治町北間島屋敷123番地
50	Kライン・ケアプランセンター新川	清須市阿原北野37-2
51	ケアプランセンターリーでれ	あま市七宝町遠島新開20-1
52	ケアプランセンター 心彩	あま市七宝町下田上才当治23
53	居宅介護支援事業所サントピア	海部郡蟹江町大字須成字西市之坪1605-1
54	介護支援事業所まつかけ	名古屋市中川区打出二丁目347番地
55	楽笑苑	名古屋市中村区白子町2丁目7番地
56	ケアセンターくすのき	あま市甚目寺桑丸57-7

## 2 介護予防ケアマネジメント業務

- ・介護保険において、介護予防・生活支援サービス事業の対象となる要支援1・2、事業対象者と認定された人に対して、要支援状態の改善や重度化の予防のために介護予防ケアマネジメントを実施
- ・申請手続き、契約、介護予防プラン作成、給付管理などの業務を実施
- ・業務の一部（アセスメント、介護予防プラン作成等）について、45件（市内23件・市外22件）の居宅介護支援事業所に委託

H31年2月末現在

給付月	利用者数(単位：人)				合計
	包括（継続）	包括（新規）	委託（継続）	委託（新規）	
4月	64	1	213	10	288
5月	73	1	222	10	306
6月	65	2	222	11	300
7月	66	1	226	9	302
8月	59	1	224	10	294
9月	58	2	221	7	288
10月	59	2	225	14	300
11月	63	1	224	9	297
12月	56	0	219	15	290
1月	54	0	223	4	281
2月	51	1	223	20	295
3月					0
合計	668	12	2,442	119	3,241

予定  
予定

◎第1号介護予防支援事業業務委託事業所

H31年2月末現在

	事業所名	所在地
1	ケアマネージメントセンターアイビー	清須市西枇杷島町花咲38番地
2	あま居宅介護支援事業所	あま市新居屋上権現89番地2
3	あま恵寿荘居宅介護支援事業所	あま市二ツ寺西高須賀2番地
4	あま市社会福祉協議会居宅介護支援事業所	あま市西今宿馬洗46番地
5	海部東部介護支援センター	あま市新居屋鶴田14番地
6	オーネスト千の音 指定居宅介護支援事業所	名古屋市中川区弥富町大字千音寺字下川西四33番地
7	あま在宅介護相談センター	あま市新居屋高島35
8	居宅介護支援ひまわり蟹江	愛西市善太新田町十割下1-4
9	かもり介護センター	津島市神守町字下町2番地
10	清州ケアマネ事業所	清須市新清州一丁目4番地1
11	居宅介護支援事業所 ひまわり	津島市萩原町字郷西30番地1
12	指定居宅介護支援事業所蓮香	愛西市北河田町蓮田6番地の1
13	ケア・オフィス桃太郎	あま市中萱津定段寺18-1 フォレスト萱津101
14	Kライン・ケアプランセンター美和	あま市蜂須賀北本郷1317-1
15	美和ケアプラン	あま市富塚七反地41番地2
16	ケアプラン ひばり	あま市木田飛江ノ見74番地5
17	ケアプラン ひまわり	あま市本郷花の木45番地 パークサイドパレス102
18	さくら指定居宅介護支援事業所	あま市七宝町安松14丁目97番地
19	四季の里居宅介護支援事業所	海部郡大治町大字西條字柳原37-1
20	介護支援センター千音寺	名古屋市中川区富田町大字千音寺字間渡里2883番地
21	宝会指定居宅介護支援事業所	あま市七宝町下田矢倉下1433番地
22	たんぽぽ居宅介護支援甚目寺	あま市本郷郷前9番地
23	ケアプラン・ニッケあま	あま市甚目寺権現97-2
24	ハート医科介護支援センター	あま市七宝町桂親田2027番地
25	ケアプランセンター 心彩	あま市七宝町下田上才当治23
26	指定居宅介護支援センター 陽だまりの里	津島市寺野町字好土44番地
27	福祉の里 稲沢営業所	稲沢市稲沢町前田294-1
28	福神居宅介護支援事業所	清須市土器野211-5
29	伏屋居宅介護支援事業所	名古屋市中川区春田3-1325イオンス'ガーデン春田イ-スト801
30	プライマリケアプランセンター	あま市森2丁目6番地5
31	ほのぼのあま 指定居宅介護支援事業所	あま市木田五反田87-4
32	マカリエ居宅介護支援事業所	海部郡大治町花常フケ49-1 エルピロ大治504
33	居宅介護支援事業所 みやび	あま市七宝町沖之島九之坪44番地
34	森和心 居宅介護支援事業所	あま市森1丁目10-12
35	ケアプランあいち福祉サービス	稲沢市平和町西光坊大門北914番地1
36	在宅福祉総合サポートセンター ひだまり	名古屋市昭和区山里町53-2
37	介護相談室 絆サポート おおはる	海部郡大治町北間島屋敷123番地
38	ケアプランさつき	清須市西枇杷島町花咲7 ラ・フォルレ花咲20
39	ケアプランセンターリーでれ	あま市七宝町遠島新開20-1
40	ケアプランセンター愛燦々	名古屋市中村区千成通2-6
41	ハート介護支援サービスつしま	津島市西柳原町4丁目2-2
42	いろは居宅介護支援事業所	稲沢市奥田堀畑町143番地
43	ライフケア居宅支援センターあま	あま市森3丁目13-2
44	ティアレ介護支援ステーション	清須市鍋片1丁目81メゾン丸の内201
45	ケアセンターくすのき	あま市甚目寺桑丸57-7

### 3 総合相談支援事業

高齢者に対するワンストップサービスの拠点として、地域に住む高齢者の様々な相談を受け止め、適切な機関、制度、サービスにつなぎ、継続的にフォローする。

#### (1) 社会福祉協議会地域包括支援センター 総合相談

高齢者に対するワンストップサービスの拠点として、地域に住む高齢者の様々な相談を受け止め、適切な機関、制度、サービスにつなぎ、継続的に支援する。

H31年2月末現在

年度	電話	来所	訪問	合計
H30年度	4,543 件	1,400 件	1,355 件	7,298 件

#### ◎新規相談者（935件）内訳

H31年2月末現在

相談者	件数	構成割合
1 本人	134 件	14.3 %
2 家族・親族	403 件	43.1 %
3 介護保険事業所	3 件	0.3 %
4 ケアマネジャー	94 件	10.0 %
5 行政機関	139 件	14.9 %
6 民生委員	49 件	5.2 %
7 医療機関	63 件	6.7 %
8 社会福祉協議会等	19 件	2.0 %
9 警察	3 件	0.3 %
10 知人・友人	18 件	1.9 %
11 その他	11 件	1.2 %
合計	936 件	100.0 %

#### ◎新規相談内容内訳（重複回答）

H31年2月末現在

相談内容	件数	構成割合
1 介護保険関連	689 件	54.4 %
2 病院・医療関係	47 件	3.7 %
3 苦情	4 件	0.3 %
4 地域資源の活用	47 件	3.7 %
5 状況確認	260 件	20.5 %
6 行政サービス・制度の活用	73 件	5.8 %
7 権利擁護・成年後見	13 件	1.0 %
8 ひとり暮らしに関して	51 件	4.0 %
9 認知症	69 件	5.5 %
10 支援困難	6 件	0.5 %
11 その他	7 件	0.6 %
合計	1,266 件	100.0 %

### 4 権利擁護事業

#### ケース検討会

毎月、高齢福祉課職員と虐待事案の評価や処遇困難事例の検討・報告等を行う。

H31年2月末現在

	H30年度
検討会回数	11回
処遇困難ケース	49件（延べ233件）

※虐待事案の評価件数に関しては、虐待対応件数とする。

## 5 包括的継続的ケアマネジメント事業

地域の関係機関と連携・協働の体制をつくり、個々の状況や変化に応じて、高齢者を包括的かつ継続的に支援する。

### (1) サービス事業者連絡会

サービス事業者間のネットワークづくり及び、適切なサービス提供について研修するとともに、介護保険制度や社会資源についての情報提供や情報交換を行い、介護に携わる人々のスキルの向上を目指す。

※原則奇数月第3火曜日 午後開催

※参加事業所については、市内のみでなく、市民に介護保険サービス等を提供している事業所も対象として、参加を促す。

回数	日程	内容	場所	参加人数
第1回	5月15日	「交流会」情報交換、意見交換	甚目寺総合福祉会館	50 人
第2回	7月18日	講義「介護職員として知っておきたい病気の基礎知識」	甚目寺総合福祉会館	55 人
第3回	9月19日	講義「介護職員として知っておきたい薬の基礎知識」	甚目寺総合福祉会館	31 人
第4回	11月21日	講義「介護職員のための看取り入門」	甚目寺総合福祉会館	34 人
第5回	1月24日	講話「フレイルは口から始まる」 事例検討「フレイルサイクルを断ち切る支援について」	甚目寺総合福祉会館	37 人
第6回	3月19日	講義「あま市の高齢者の現状」 演習「介護予防の実践」	甚目寺総合福祉会館	43 人

### (2) 居宅介護支援事業所交流会

居宅介護支援事業所の介護支援専門員を対象に、ケアマネジャーのネットワークづくり及びケアプラン・介護予防プラン作成勉強会を通して情報提供や情報交換を行い、スキルの向上を目指す。

※原則偶数月第3火曜日 午後開催

※参加事業所については、市内の居宅介護支援事業所を対象とし、介護支援専門員の参加を促す。

回数	日程	内容	場所	参加人数
第1回	4月19日	介護予防支援、介護予防ケアマネジメント業務について 総合事業について	甚目寺総合福祉会館	29 人
第2回	6月19日	社会福祉協議会事業の紹介 居宅介護支援事業所連絡会について	甚目寺総合福祉会館	34 人
第3回	8月21日	事例検討「退院支援について」 医療連携(入退院・在宅)時の課題について	甚目寺総合福祉会館	44 人
第4回	10月16日	事例検討「老老介護について」	甚目寺総合福祉会館	36 人
第5回	12月18日	「高齢者虐待について」 ：愛知県弁護士会	甚目寺総合福祉会館	36 人
第6回	2月15日	「認知症高齢者の支援について」 ：認知症疾患医療センター	七宝老人福祉センター	27 人

### (3) 地域包括ケア会議（介護給付適正化事業を含む）

居宅介護支援事業所に対して、介護保険のケアプランが利用者本位であるか又は自立支援の視点で作成されているか等を見直し、利用者にとって最適な生活上の支援につながるように、市が実施する会議に参加する。

H31年2月末現在	
H30年度	
実施回数	6 回
検討ケース	28 件

## 地域ケア個別会議

個別ケースの課題検討を行い、その中で地域課題の発見等につなげていき、他の会議と連動させていく。

H31年2月末現在

年 度	社協包括	高齢福祉課
H30年度	4 回	3 回

### \* 評価

●社会福祉協議会での委託地域包括支援センターとしては、包括的支援事業(第1号介護予防支援事業、総合相談支援業務・権利擁護業務・包括的継続的ケアマネジメント支援業務)と指定介護予防支援事業の委託を受け、年度当初より住民はじめ関係機関への周知に力を入れた。広報や社協だよりで周知すると共に、市内の医療機関・薬局等111件や介護事業所・施設、サロン、会議の場等へ出向きチラシを配布し説明を行った。総合相談業務では、相談件数が年々増え、その理由として、高齢者人口増加はもちろんだが、地域包括支援センターの認識も高まってきていることが考えられる。権利擁護業務に関しては、虐待ケースや困難事例含め市と連携し対応できている。包括的・継続的ケアマネジメント支援業務では、複合的な課題を抱える人や家族からなる支援困難事例が年々増加していると思われ、地域ケア個別会議を開催し、他機関、多職種、地域の方々と情報共有、話し合いを行うことで、ネットワークの構築、地域の実態把握、ケアマネジャーの質の向上を図っている。来年度は、生活支援体制整備事業を受託し、今年度以上に行政はじめ他機関、企業、住民と連携し地域包括ケアシステムの深化、推進に取り組んでいく。また、引き続き地域包括支援センターが身近な相談場所となるよう周知にも努めていきたい。